

せんなんネットワーク

第129号

発行：みやぎ地域づくり団体協議会仙南支部

新会員紹介

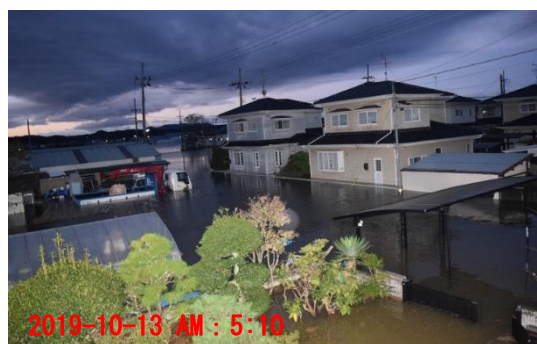
未来につなごう！【ともにあゆむ会・しばた】（柴田町）

私たちは、令和6年6月にできた「ともにあゆむ会・しばた」といいます。

地域づくり団体協議会への登録のきっかけは、令和元年の台風19号の大雨被害でした。

柴田町は、阿武隈川、白石川流域にあり、合流地点は幾度となく水害にあってきました。台風19号の水害はいわゆる「内水氾濫」であり、排水路の水量が多く河川に流れ出ないことによる被害でした。多くの住宅が床上、床下浸水の被害にあいました。

ご存知のように地球温暖化で、異常気象が「日常」になりつつあります。台風19号クラスの水害がいつまた来るかもしれません。



下名生剣水地区三名生堀周辺



東船迫1丁目公園周辺

防災・減災は、国、県、市町村など行政の取り組みも重要ですが、私たち住民ができることを考え、被災した人たちの思いを拾い集め、話し合いながら進めていくことを目標にしています。

具体的な活動は、高齢者をはじめ、未来の子供たちへ住みよいまちを残すため、広く個人・団体などと情報交換し住民が出来る活動を行っていきます。

阿武隈川・白石川流域の水害発生に備えて、防災対策や災害時の障害者・高齢者の避難支援のあり方などを考えます。

また、子育て支援・教育（不登校支援・図書館などの充実）活動をしします。様々な課題を共有し話し合いを通じて、ともにあゆむために活動していきます。とはいえ、高齢者の集まりなので身体と相談しながら活動していきます。

皆様よろしく願いいたします。

執筆者：ともにあゆむ会・しばた 畑山 学



下名生剣水地区三名生堀周辺

会員活動報告

<NPO 法人蔵王のブナと水を守る会>

植林地内の動物生態調査のため、5年前からカメラを設置して撮影し、毎月2回、会のHPに掲載しています。アナグマやタヌキ、クマ、カモシカなどが愛らしい姿を見せてくれます。どうぞご覧ください。

毎月第2・第4日曜日に、当会の植林地で育林作業（枝打ち、下草刈り、間伐）や自然観察を行っています。山菜採りやキノコ採りも楽しいですよ。

今年から当会の植林地や丸太小屋を、森での自然観察会、研修、楽しいイベント等を行いたい団体に貸し出します。13.7haの森での観察会、丸太小屋やツリーハウス下でのコンサートも最高！ですよ。HPをご覧ください、メールにてお申し込みください。



アナグマ

蔵王のブナと水を守る会 HP →



<https://www.zao.org>

<絵本読み聞かせの会「おむすびころりん」>

「おむすびころりん」では、毎月1回テーマを決め絵本を持ち寄り会員同士で読み聞かせをする絵本の学習会を行っています。今年は巳年ということで、1月には「へび」の絵本の学習会を実施しました。毎月第3水曜日が第4水曜日午後1時半から、柴田町船迫生涯学習センターで、楽しい学習会を行っています。皆様も参加してみませんか？

普段は船迫生涯学習センターで第2土曜日午前10時から子どもたちに絵本の読み聞かせを、船迫小学校で朝読書の時間に読み聞かせを行っています。絵本が好きな方、一緒に活動しませんか！



「へび」の絵本の学習会

【お問合せ先】船迫生涯学習センター 電話：0224-57-2011

<NPO 法人余白>

「こどもフリマ」を開催します！

小学生のお子様が「こども店長」となり、使わなくなったおもちゃ・本を売りながら、楽しくお金の流れやお店の運営を学べるイベント「こどもフリマ」を開催します。

日時：3月30日（日）10時～13時

場所：柴田町総合体育館

皆様も、ぜひ3月30日は柴田町総合体育館に足を運んでみてください！



2024年6月2日に開催した
こどもフリマの様子

【お問合せ先】NPO 法人余白事務局 電話：080-9077-4037

令和6年度みやぎ地域づくり団体協議会 全体交流会

令和6年11月29日（金）に、みやぎ地域づくり団体協議会の全体交流会が大崎地域で開催されました。県内各支部の、地域づくり団体の皆様や支部事務局が参加し、講演や視察などを通して交流を深めました。

まず、鳴子公民館にて、鳴子温泉もりたびの会の加賀理事より講演いただきました。鳴子温泉もりたびの会は、鳴子地域の旅館や飲食店、林業家、クラフト関係者、教育関係者等からなる協議会です。理事の加賀氏は東南アジアへの留学を経て、地元に戻ってからは、こけし作りやカフェを開店するなど、地域資源を活かした活動を開始。その他、地域の様々なイベントにも積極的に参加し、地域の活性化に携わっています。

講演後、もりたびの会の会員である鳴子こども園を視察しました。鳴子こども園は1923年に鳴子幼稚園として開園し、創立100周年を迎えた2023年に新園舎を竣工しました。新園舎の建設には地元の山主から提供された木材を使用しており、冷房・暖房の動力には木質バイオマスエネルギーを使用しています。

視察後、大崎市役所に移動し、NPO法人おおさき地域創造研究会の赤坂理事より講演いただきました。「これからの地域づくりに欠かせない2つのこと」というテーマで、参加者同士のワークショップも交えながらお話しいただきました。



鳴子公民館での講演の様子



鳴子こども園

令和6年度みやぎ地域づくり団体協議会 仙南支部交流会



↑ 講座の様子



参考文献→

令和7年1月28日（火）に、仙南支部交流会を大河原合同庁舎で実施しました。講師としてファシリテーターの清水氏をお招きし、参加者同士がワークショップ等を通してファシリテーションスキルを学べる講座を開催しました。

オリエンテーションとして、参加者がサークル状に並び隣の人と「最近あった嬉しかったこと」などについて発表しあい、雰囲気作りの重要性を体感したり、実際に参加者が行政職員になりきりイベントの企画をしたりとワークショップがメインの内容となっており、参加者同士が楽しみながら交流を深めました。

令和6年度 仙南地域 地域おこし協力隊交流会

令和6年9月26日(木)に、令和6年度 仙南地域 地域おこし協力隊交流会を船岡駅コミュニティプラザにて開催しました。この交流会は、参加した協力隊員同士で活動状況の情報共有や意見交換を通して、市町を超えて相談や連携ができるような関係性づくりを目的に実施しているもので、今回は仙南地域の協力隊8人が参加しました。

最初に、元柴田町地域おこし協力隊で、現在アウトドアセレクトショップ「^{アウトドアスマン}OUTDOORSMAN」の代表として運営に取り組まれている吉田氏より、協力隊着任時からの活動や起業時の経験等についてお話しいただきました。吉田氏自身の経験を通じて、参考になったこと・やって良かったことなど、参加した現役の協力隊員が今後の活動に活かせるトピックについてお話しいただき、参加者からは、「ショップ開業までの目的やそこまでの道筋が聞けて良かった」、「今後の協力隊としての活動指針になった」などの感想が寄せられました。

講演後、参加者同士で講演内容や日頃の活動内容等について自由に情報交換を行いました。途中でグループを入れ替えながら計1時間ほど実施しましたが、参加者からまだまだ話し足りないという声上がるほど盛況な様子でした。



講演の様子



情報交換

事務局からのお知らせ

情報をお寄せください

仙南支部では、地域づくりに関するイベントや参加者募集など、皆さまからいただいた情報を支部ホームページに随時掲載します。また、チラシ等も県大河原合同庁舎をはじめとする管内の公共・集客施設等に設置します。PRしたい情報がありましたら、下記の宛先までお送りください。皆さまからの情報提供をお待ちしています。

会員訪問を実施しています

仙南支部事務局では、会員の皆様の活動状況等についてお伺いするため、会員訪問を実施しています。事務局から連絡させていただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

本誌や当支部についての御意見・御要望等ありましたら、こちらまでお寄せください。

《みやぎ地域づくり団体協議会仙南支部事務局》

宮城県大河原地方振興事務所 地方振興部 商工・振興第一班

〒989-1243 宮城県柴田郡大河原町字南 129-1

電話 0224-53-3199 FAX 0224-53-3076

e-mail oksinbk@pref.miyagi.lg.jp

<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/oksgsin-e/tiikidukuriindex.html>

次号は令和8年3月頃発行予定です